

平成 28 年度 静岡災害リハビリテーション 実務者研修会に参加しました
(公社)神奈川県理学療法士会 災害対策委員会
下田 栄次

去る平成 28 年 10 月 2 日(日)静岡県リハビリテーション専門職団体協議会主催「静岡災害リハビリテーション 実務者研修会」が開催されました。静岡県のリハビリテーション関連職種 (PT,OT,ST) を対象とした研修会にて「災害時のセラピストの役割とは」をテーマとして講師を担当いたしました。



(一社)静岡県理学療法士会では POS 三士会にて「静岡県リハビリテーション専門職団体協議会」を設立し、地域包括ケアシステムの推進や訪問リハビリテーションにおける人材育成、災害時リハビリテーションの研修体制等、三士会で協力体制を整備されています。また静岡 JRAT も立ち上がり、着実に災害支援体制もすすめられています。

今回、「平成 28 年熊本地震」における災害リハビリテーション支援活動報告も踏まえて「災害時においてリハビリテーション専門職に何ができるのか」、「どのように行動すべきかについて」各職種の立場から議論することができました。



また国際医療福祉大学小田原保健医療学部 三浦和先生の講義では「災害時のリハトリアージ」をテーマに実技形式の講義も行われました。

静岡県では防災体制づくりや災害時における組織編成について、先進的な取り組みがなされています。本会におきましても大いに参考にさせていただきたいと思います。



今回、お声かけいただきました(一社)静岡県理学療法士会 和泉 謙二会長、田森 好弘災害対策委員会委員長 本当にありがとうございました。